

市民協働事業 相互評価シート

◎ 市民協働事業の概要

事業名称	とつか区民活動センター運営事業																									
事業の実施者	団体等	特定非営利活動法人 くみんネットワークとつか																								
	行政	横浜市																								
事業の目的	市民活動、生涯学習活動及びボランティア活動の支援を通して、市民の理解と参画のもとに、区民力の向上と豊かな地域づくりを図ることを目的とする。																									
事業の内容	<p>運営法人と行政が協働で、とつか区民活動センター及び戸塚区役所 3 階情報コーナーにおいて、次の事業を実施する。</p> <p>(1) 活動団体のネットワーク化 (2) 活動の支援 (3) 場の提供 (4) 情報の提供 (5) 企画事業の実施</p>																									
役割及び責任 分担等	協働契約書第 8 条に基づき、それぞれに次に掲げる役割を分担し、その役割について、それぞれの責任で行う。																									
	事業項目	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業項目</th> <th>受託者の役割</th> <th>委託者の役割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受託者・委託者が共に果たす役割</td> <td colspan="2"> 1 事業運営に関する情報共有。 2 定期的な共同会議の開催。 3 第三者（利用者・事業運営評議会等）の意見や提案についての協議・検討 </td> </tr> <tr> <td>事業全般に関する こと</td> <td> 1 事業への市民認知度を上げるための広報活動等。 2 相談スタッフのスキルアップを図るため、スタッフ間の情報共有及び研修機会の提供。 </td> <td> 1 認知度を上げる広報活動等への協力。 2 スタッフへの研修情報提供。 </td> </tr> <tr> <td>活動団体のネット ワーク化</td> <td> 1 市民や団体同士が交流する機会や場の提供。 2 区内、市内の施設や団体等とのネットワーク構築。 </td> <td> 1 関係機関との連絡調整。 2 ネットワーク構築及び推進に必要な情報提供。 </td> </tr> <tr> <td>活動支援 (相談・コーディネート等)</td> <td> 1 適切な相談対応により市民ニーズや課題を把握。 2 把握したニーズや課題に応じて次の事項等を行い、市民の課題解決の手助け。 (1) 情報提供 (2) 適切な機関や人につなぐ (3) 活動団体の立ち上げ (4) 新たなしくみの構築 </td> <td> 1 市民活動支援のための助成金等の情報提供。 2 市民ニーズや課題解決に必要な情報を受託者とともに的確に把握し、事業運営に反映。 </td> </tr> <tr> <td>場の提供 (会議室やミーテ ィングルームの 提供)</td> <td> 1 わかりやすく、利用しやすいルールづくり。 2 利用しやすい雰囲気づくり。 </td> <td> 1 施設の利用方法等について受託者と協議し、方針決定。 </td> </tr> <tr> <td>情報の提供</td> <td> 1 市民活動等に関する情報をより多く収集し、市民や行政に提供。 2 広報紙の発行。 3 ホームページを開設し、市民活動等の情報を提供。 </td> <td> 1 区広報紙面の確保等、広報機会の協力。 2 行政にかかわる情報を受託者に提供、共有し事業運営に協力。 </td> </tr> <tr> <td>企画事業の実施</td> <td> 1 活動入門事業の実施。 2 ネットワーク事業の実施。 3 スキルアップ事業の実施。 4 その他活動支援につながる事業の実施。 </td> <td> 1 事業実施支援 </td> </tr> </tbody> </table>	事業項目	受託者の役割	委託者の役割	受託者・委託者が共に果たす役割	1 事業運営に関する情報共有。 2 定期的な共同会議の開催。 3 第三者（利用者・事業運営評議会等）の意見や提案についての協議・検討		事業全般に関する こと	1 事業への市民認知度を上げるための広報活動等。 2 相談スタッフのスキルアップを図るため、スタッフ間の情報共有及び研修機会の提供。	1 認知度を上げる広報活動等への協力。 2 スタッフへの研修情報提供。	活動団体のネット ワーク化	1 市民や団体同士が交流する機会や場の提供。 2 区内、市内の施設や団体等とのネットワーク構築。	1 関係機関との連絡調整。 2 ネットワーク構築及び推進に必要な情報提供。	活動支援 (相談・コーディネート等)	1 適切な相談対応により市民ニーズや課題を把握。 2 把握したニーズや課題に応じて次の事項等を行い、市民の課題解決の手助け。 (1) 情報提供 (2) 適切な機関や人につなぐ (3) 活動団体の立ち上げ (4) 新たなしくみの構築	1 市民活動支援のための助成金等の情報提供。 2 市民ニーズや課題解決に必要な情報を受託者とともに的確に把握し、事業運営に反映。	場の提供 (会議室やミーテ ィングルームの 提供)	1 わかりやすく、利用しやすいルールづくり。 2 利用しやすい雰囲気づくり。	1 施設の利用方法等について受託者と協議し、方針決定。	情報の提供	1 市民活動等に関する情報をより多く収集し、市民や行政に提供。 2 広報紙の発行。 3 ホームページを開設し、市民活動等の情報を提供。	1 区広報紙面の確保等、広報機会の協力。 2 行政にかかわる情報を受託者に提供、共有し事業運営に協力。	企画事業の実施	1 活動入門事業の実施。 2 ネットワーク事業の実施。 3 スキルアップ事業の実施。 4 その他活動支援につながる事業の実施。	1 事業実施支援
	事業項目	受託者の役割	委託者の役割																							
	受託者・委託者が共に果たす役割	1 事業運営に関する情報共有。 2 定期的な共同会議の開催。 3 第三者（利用者・事業運営評議会等）の意見や提案についての協議・検討																								
	事業全般に関する こと	1 事業への市民認知度を上げるための広報活動等。 2 相談スタッフのスキルアップを図るため、スタッフ間の情報共有及び研修機会の提供。	1 認知度を上げる広報活動等への協力。 2 スタッフへの研修情報提供。																							
	活動団体のネット ワーク化	1 市民や団体同士が交流する機会や場の提供。 2 区内、市内の施設や団体等とのネットワーク構築。	1 関係機関との連絡調整。 2 ネットワーク構築及び推進に必要な情報提供。																							
	活動支援 (相談・コーディネート等)	1 適切な相談対応により市民ニーズや課題を把握。 2 把握したニーズや課題に応じて次の事項等を行い、市民の課題解決の手助け。 (1) 情報提供 (2) 適切な機関や人につなぐ (3) 活動団体の立ち上げ (4) 新たなしくみの構築	1 市民活動支援のための助成金等の情報提供。 2 市民ニーズや課題解決に必要な情報を受託者とともに的確に把握し、事業運営に反映。																							
	場の提供 (会議室やミーテ ィングルームの 提供)	1 わかりやすく、利用しやすいルールづくり。 2 利用しやすい雰囲気づくり。	1 施設の利用方法等について受託者と協議し、方針決定。																							
	情報の提供	1 市民活動等に関する情報をより多く収集し、市民や行政に提供。 2 広報紙の発行。 3 ホームページを開設し、市民活動等の情報を提供。	1 区広報紙面の確保等、広報機会の協力。 2 行政にかかわる情報を受託者に提供、共有し事業運営に協力。																							
企画事業の実施	1 活動入門事業の実施。 2 ネットワーク事業の実施。 3 スキルアップ事業の実施。 4 その他活動支援につながる事業の実施。	1 事業実施支援																								
実施期間	平成25年 4 月 1 日から平成26年 3 月31日まで																									

◎ 事業評価相互検証シート

事業の計画づくり

（協働して事業計画をつくるにあたり、お互いに共有できたことや認識に違いがあったこと、今後、改善が必要と思われることはどのようなものですか）

【共有できたことや認識に違いがあったこと】

- ・ とつか区民活動センター運営事業の目的については共有できている。
- ・ 目的を達成するための具体的な事業計画を作成するにあたり、互いの立場、組織の違い、評価方法等に対する認識の違いから、確認が必要な場合もある。

【今後改善が必要と思われること】

- ・ 互いの立場や組織の違いを考慮した役割分担の検討。
- ・ 費用対効果を含む事業評価、業務量のバランス等を活動計画に活かすこと。

事業実施

（協働して事業を実施した結果、お互いに共有できたことや認識に違いがあったこと、今後、改善が必要と思われることはどのようなものですか）

【共有できたことや認識に違いがあったこと】

- ・ 組織の違い、互いの考え方を共有する機会になった。
- ・ 広報、講座の実施方法等で認識の違いがあった。

【今後改善が必要と思われること】

- ・ 団体の自立化、支援の程度について検討が必要。
- ・ 実施事業の参加者を増やすための工夫が必要。
- ・ 事業のねらいを共有することにより、互いに事業実施の理解を得ること。

事業の成果

（協働して事業を実施した結果、当初期待された事業効果がどのような成果となりましたか）

- ・ 協働することにより、新たな視点、アイデアで事業に取り組むことができた。
- ・ 区民が中心となって行う事業においては、とつか区民活動センターが下支えとなり、新たな人材を発掘することができた。また、行政と法人との協働への理解が、区民団体等の協力を引き出し、活動の広がりや他団体との結びつき、賛同者の獲得など具体的な成果を得るきっかけになった。
- ・ 戸塚区総合庁舎3階情報コーナーにおいてはスタッフのきめ細やかな対応によって、多くの区民の皆様に気持ちよく利用されている。

自由記入欄